

平成22年度

学校保健統計調査結果速報

山梨県企画県民部統計調査課

# 目 次

I 調査の概要	1
II 調査結果の概要	
1 発育状態調査	
(1) 身長、体重及び座高の県平均値	3
(2) 親の世代（30年前）との比較	5
(3) 身長、体重及び座高の年齢間比較	6
(4) 県平均値と全国平均値との比較	9
2 健康状態調査	
(1) 疾病・異常の被患率別状況	11
(2) 主な疾病・異常の推移	12
(3) 肥満傾向児及び痩身傾向児の出現率	14

# I 調査の概要

1 実施主体 文部科学省

2 根拠法令 統計法(第2条第4項に規定する基幹統計)

3 調査目的

幼児、児童及び生徒の発育及び健康状態を明らかにし、学校保健行政上の基礎資料を得ることを目的としている。

4 調査対象

学校教育法第1条に定める幼稚園、小学校、中学校、高等学校のうち、文部科学大臣があらかじめ指定した、幼稚園28園、小学校57校、中学校37校、高等学校24校に在籍する、満5歳から17歳までの幼児、児童及び生徒の一部(抽出調査)。

なお、調査実施校数、調査対象者数及び抽出率は、次表のとおりである。

## 発育状態調査

学校種別	調査実施校数(A) 校	学校総数(B) 校	調査対象者数(C) 人	幼児(5歳児)・児童・生徒総数(D) 人	抽出率	
					調査実施校 A/B %	調査対象者 C/D %
幼稚園(5歳児)	28	75	1,000	2,444	37.3	40.9
小学校	57	211	5,244	48,628	27.0	10.8
中学校	37	103	4,229	26,467	35.9	16.0
高等学校	24	46	2,134	27,581	52.2	7.7
計	146	435	12,607	105,120	33.6	12.0

## 健康状態調査

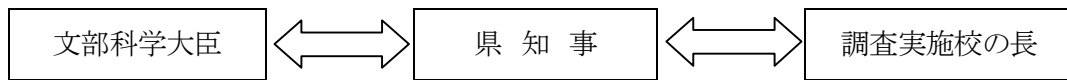
学校種別	調査実施校数(A) 校	学校総数(B) 校	調査対象者数(C) 人	幼児(5歳児)・児童・生徒総数(D) 人	抽出率	
					調査実施校 A/B %	調査対象者 C/D %
幼稚園(5歳児)	28	75	1,348	2,444	37.3	55.2
小学校	57	211	22,200	48,628	27.0	45.7
中学校	37	103	14,997	26,467	35.9	56.7
高等学校	24	46	16,751	27,581	52.2	60.7
計	146	435	55,296	105,120	33.6	52.6

## 5 調査方法等

(1) 平成22年4月から6月の間に実施された学校保健法による健康診断の結果に基づき次の区分により調査を実施している。

- ① 児童等の発育状態(身長、体重及び座高)
- ② 児童等の健康状態(栄養状態、視力、聴力及び疾病・異常の有無等)

(2) 調査系統は次のとおりである。



## 6 利用上の注意

- (1) 年齢は平成22年4月1日現在の満年齢である。
- (2) この報告書は、平成22年度に実施された学校保健統計調査の山梨県分についてまとめた概数であり、後日文部科学省が公表する学校保健統計調査報告書をもって確定数とする。
- (3) 健康状態調査の調査項目の一部について、調査対象年齢が限定されているものがある。各項目の調査対象年齢は次表の○印のとおりである。

区 分	幼稚園	小学校						中学校			高等学校		
	5歳	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
聴 力 検 査	—	○	○	○	—	○	—	○	—	○	○	—	○
結 核 検 査	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	—
結核に関する検診	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	—	—
心 電 図 検 査	—	○	—	—	—	—	—	○	—	—	○	—	—
尿 糖 検 査	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
寄生虫卵検査	○	○	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—
永久歯のう歯等数	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—
上記以外の検査	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

## Ⅱ 調査結果の概要

### 1 発育状態調査

#### (1) 身長、体重及び座高の県平均値

平成22年度における幼児、児童及び生徒の年齢別身長、体重及び座高の県平均値は表1のとおりである。

男女を比較すると、身長では、9歳(小学校4年)～12歳(中学校1年)において、体重では10歳(小学校6年)と12歳(中学校1年)において、座高では9歳(小学校4年)～12歳(中学校1年)において、女子が男子を上回っている。

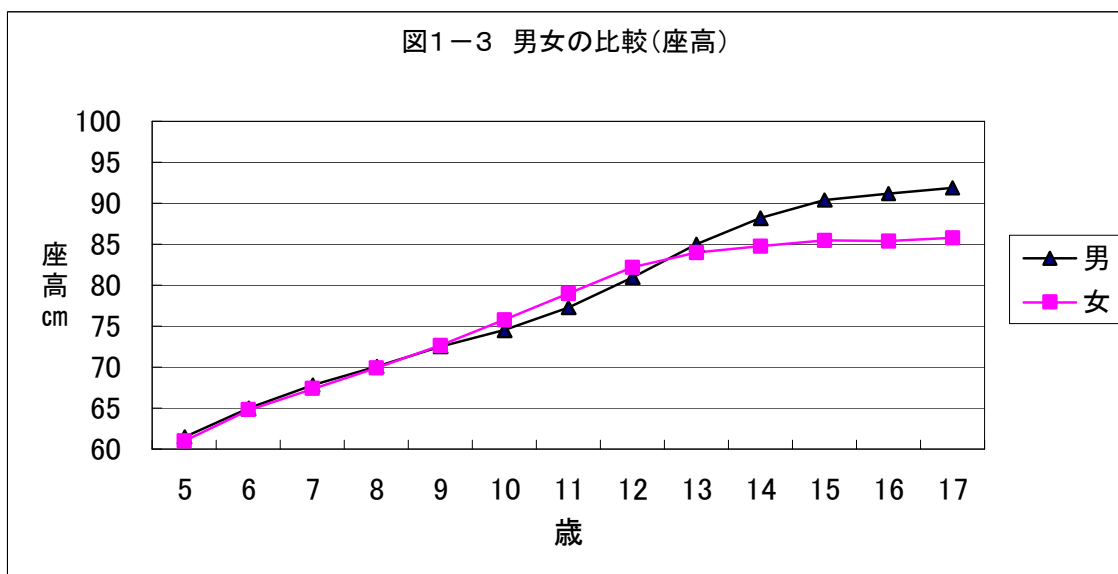
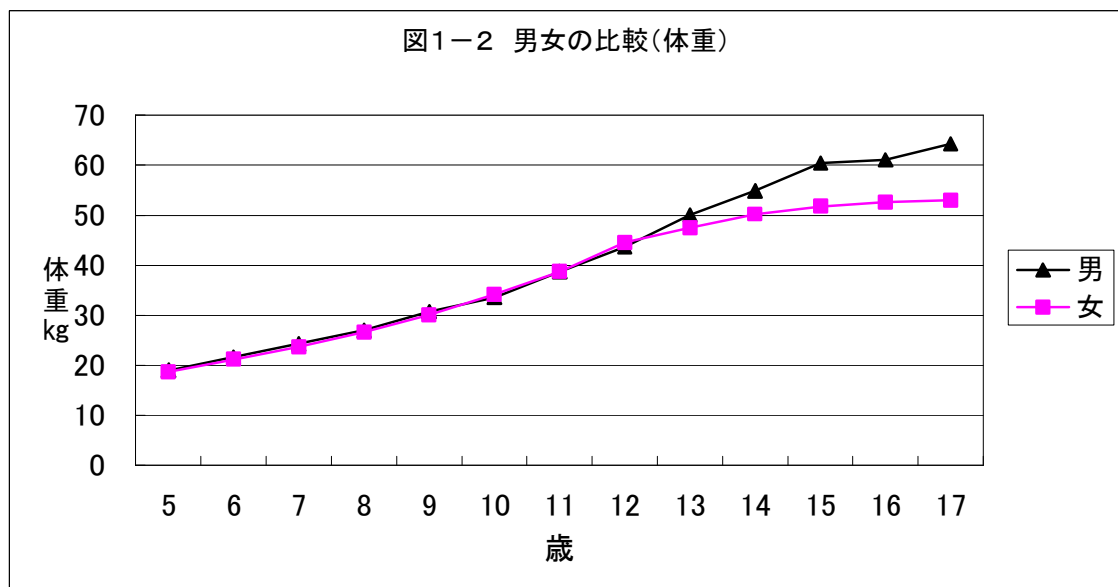
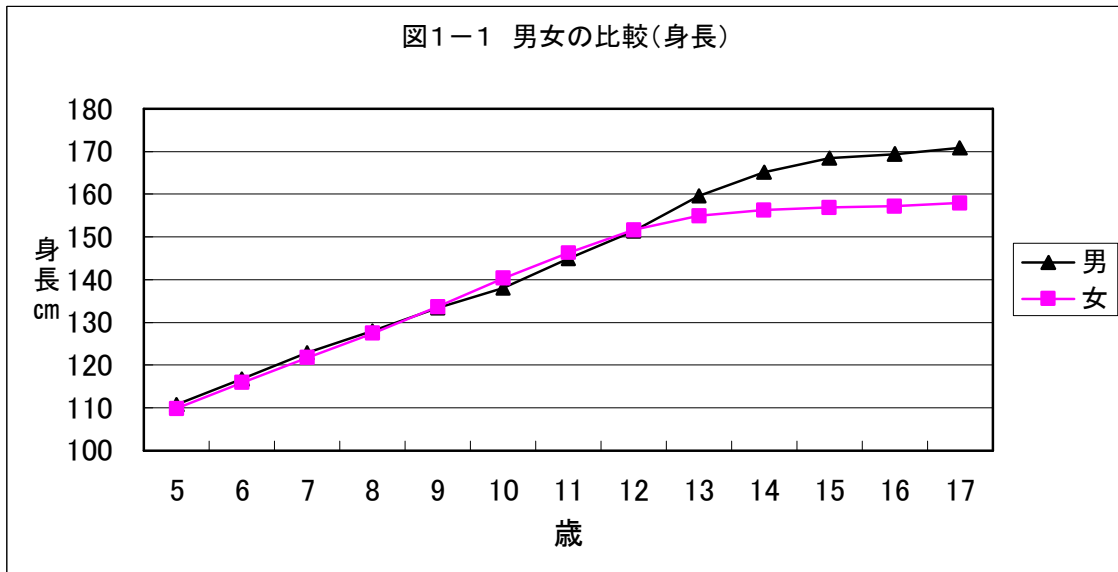
身長、体重及び座高のいずれも男女差が最も大きくなるのは17歳(高等学校3年)となっている(図1)。

表1 年齢別 身長、体重及び座高の県平均値及び男女差

	身長 (cm)				体重 (kg)				座高 (cm)			
	男	女	差		男	女	差		男	女	差	
幼稚園												
5歳	110.7	109.8	M	0.9	19.0	18.7	M	0.3	61.5	61.0	M	0.5
小学校												
6歳	116.7	115.9	M	0.8	21.7	21.2	M	0.5	65.0	64.8	M	0.2
7歳	122.9	121.7	M	1.2	24.3	23.7	M	0.6	67.8	67.4	M	0.4
8歳	128.0	127.4	M	0.6	27.0	26.6	M	0.4	70.1	69.9	M	0.2
9歳	133.4	133.7	F	0.3	30.7	30.1	M	0.6	72.5	72.7	F	0.2
10歳	138.0	140.3	F	2.3	33.6	34.2	F	0.6	74.5	75.8	F	1.3
11歳	144.9	146.3	F	1.4	38.7	38.7		0.0	77.3	79.0	F	1.7
中学校												
12歳	151.4	151.6	F	0.2	43.7	44.5	F	0.8	81.0	82.2	F	1.2
13歳	159.6	154.9	M	4.7	50.1	47.5	M	2.6	85.0	84.0	M	1.0
14歳	165.1	156.3	M	8.8	54.9	50.2	M	4.7	88.2	84.8	M	3.4
高等学校												
15歳	168.5	156.9	M	11.6	60.4	51.8	M	8.6	90.4	85.5	M	4.9
16歳	169.4	157.2	M	12.2	61.1	52.6	M	8.5	91.2	85.4	M	5.8
17歳	170.9	157.9	M	13.0	64.3	53.0	M	11.3	91.9	85.8	M	6.1

注) M・・・男子が大きい F・・・女子が大きい

図1 男女の比較



## (2) 親の世代 (30 年前) との比較

本年度と 30 年前 (昭和 55 年度) の数値を年齢別に比較すると表 2 のとおりである。

5 歳男子の体重と座高で若干下回る以外は、ほとんどの項目において 30 年前を上回っている。

身長、体重及び座高のそれぞれの項目において 30 年前との差が最も大きいのは、男子では身長が 13 歳 (3.1 cm)、体重は 17 歳 (4.0 kg)、座高は 13 歳 (1.8 cm)、女子では身長が 10 歳 (2.4 cm)、体重は 10 歳 (1.8 kg)、座高は 10 歳、11 歳 (1.2 cm) となっている (図 2)。

表 2 身長、体重及び座高の年齢別平均値の 30 年前との比較

性別	年齢 (歳)	身長 (cm)			体重 (kg)			座高 (cm)		
		平成22年度	昭和55年度	差	平成22年度	昭和55年度	差	平成22年度	昭和55年度	差
男	5	110.7	110.1	0.6	19.0	19.1	-0.1	61.5	62.1	-0.6
	6	116.7	115.7	1.0	21.7	21.0	0.7	65.0	64.6	0.4
	7	122.9	121.4	1.5	24.3	23.3	1.0	67.8	67.2	0.6
	8	128.0	126.8	1.2	27.0	25.9	1.1	70.1	69.5	0.6
	9	133.4	131.5	1.9	30.7	28.9	1.8	72.5	71.6	0.9
	10	138.0	137.6	0.4	33.6	33.0	0.6	74.5	74.2	0.3
	11	144.9	142.3	2.6	38.7	36.0	2.7	77.3	76.0	1.3
	12	151.4	149.5	1.9	43.7	41.1	2.6	81.0	79.6	1.4
	13	159.6	156.5	3.1	50.1	46.4	3.7	85.0	83.2	1.8
	14	165.1	163.4	1.7	54.9	52.6	2.3	88.2	86.9	1.3
	15	168.5	167.1	1.4	60.4	57.4	3.0	90.4	89.3	1.1
	16	169.4	168.4	1.0	61.1	59.0	2.1	91.2	90.3	0.9
	17	170.9	169.2	1.7	64.3	60.3	4.0	91.9	90.9	1.0
女	5	109.8	109.0	0.8	18.7	18.6	0.1	61.0	61.5	-0.5
	6	115.9	114.9	1.0	21.2	20.3	0.9	64.8	64.2	0.6
	7	121.7	120.3	1.4	23.7	22.6	1.1	67.4	66.6	0.8
	8	127.4	125.8	1.6	26.6	25.2	1.4	69.9	68.9	1.0
	9	133.7	132.0	1.7	30.1	28.5	1.6	72.7	71.6	1.1
	10	140.3	137.9	2.4	34.2	32.4	1.8	75.8	74.6	1.2
	11	146.3	144.6	1.7	38.7	37.4	1.3	79.0	77.8	1.2
	12	151.6	150.9	0.7	44.5	42.8	1.7	82.2	81.4	0.8
	13	154.9	153.8	1.1	47.5	46.2	1.3	84.0	83.2	0.8
	14	156.3	155.7	0.6	50.2	49.8	0.4	84.8	84.5	0.3
	15	156.9	156.5	0.4	51.8	51.3	0.5	85.5	84.9	0.6
	16	157.2	156.6	0.6	52.6	52.0	0.6	85.4	85.0	0.4
	17	157.9	156.6	1.3	53.0	52.2	0.8	85.8	85.0	0.8

(参考) 17歳における身長、座高及び足の長さ (平均値) の30年前との比較

単位: cm

性別	区分	平成22年度	昭和55年度	差
男	身長	170.9	169.2	1.7
	座高	91.9	90.9	1.0
	足の長さ	79.0	78.3	0.7
女	身長	157.9	156.6	1.3
	座高	85.8	85.0	0.8
	足の長さ	72.1	71.6	0.5

(3) 身長、体重及び座高の年齢間比較

本年度の身長、体重及び座高の数値を年齢間で比較すると、表3のとおりである。

その差が最も大きいのは、男子では身長、体重、座高とも12～13歳となっている。女子では身長が9～10歳、体重は11～12歳、座高は5～6歳となっている。

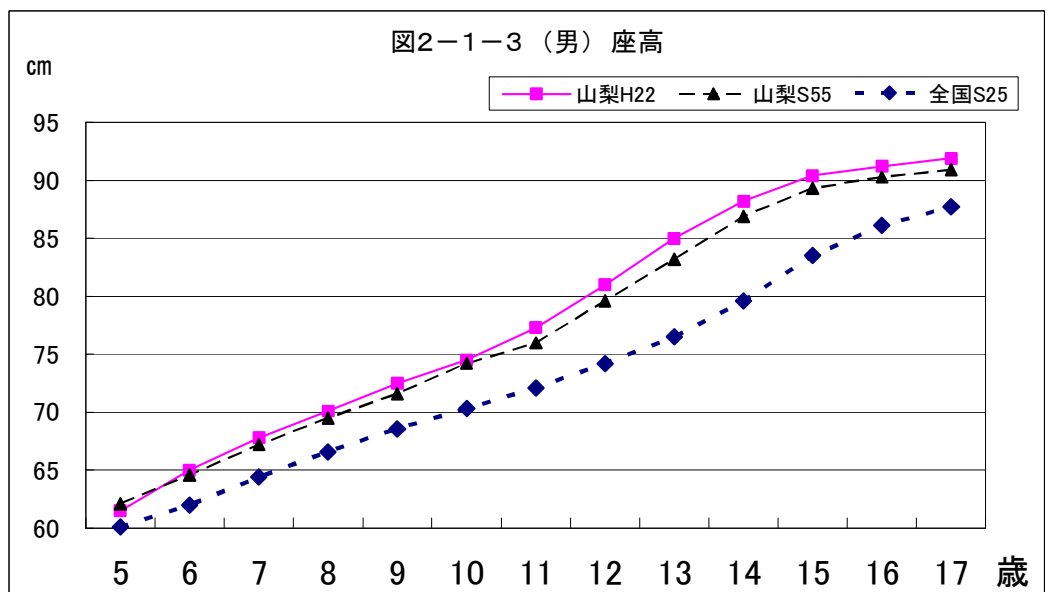
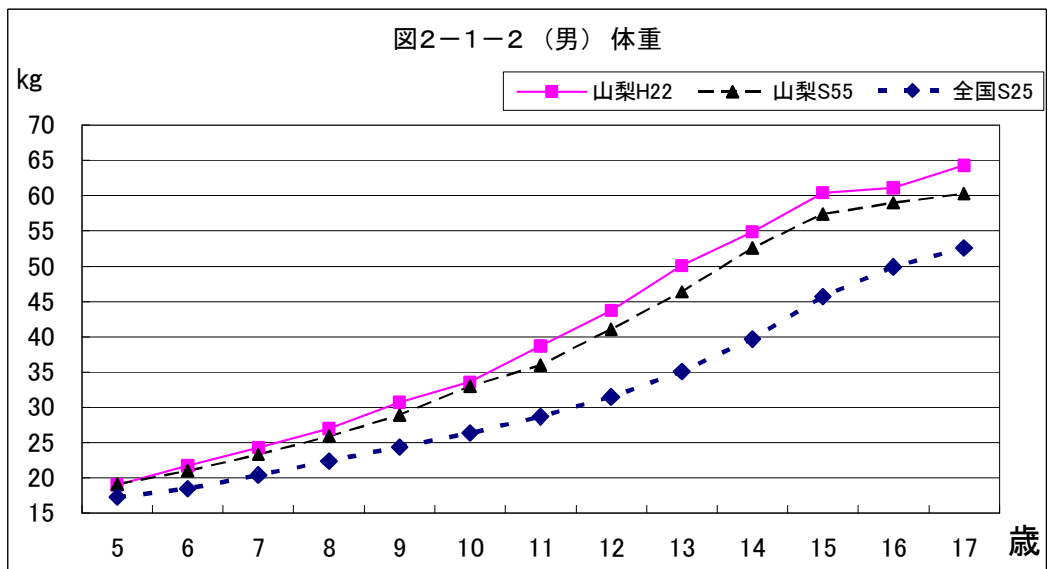
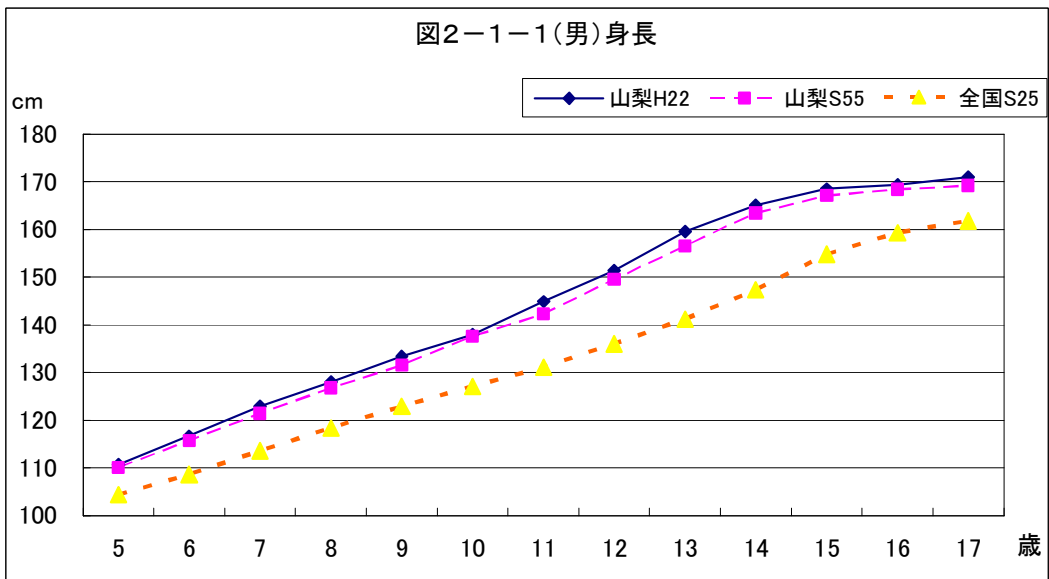
表3 身長、体重及び座高の年齢間比較(平成22年度)

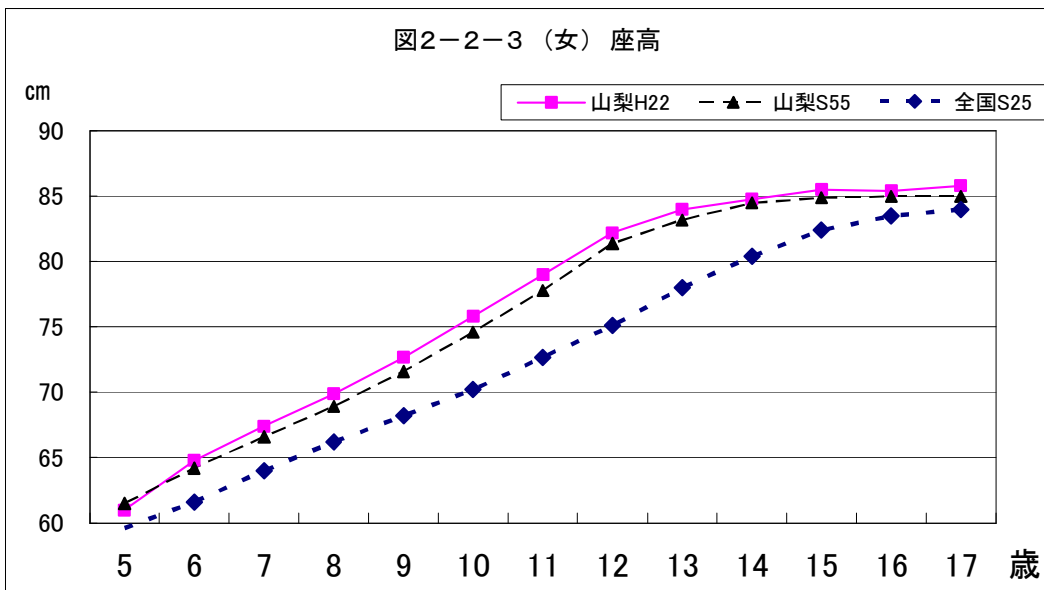
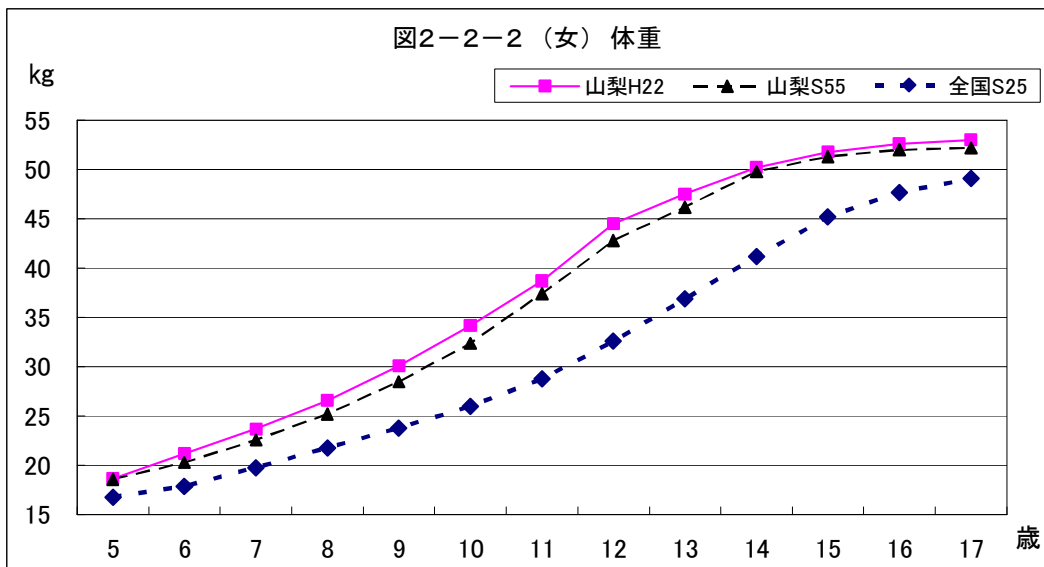
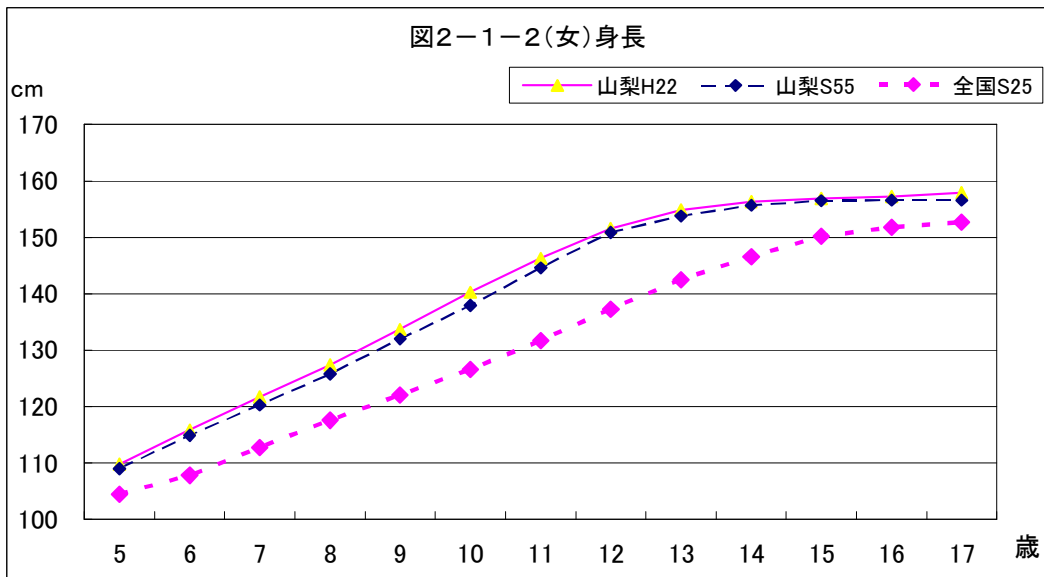
性別	年齢(歳)	身長 (cm)	体重 (kg)	座高 (cm)
男	5～6	6.0	2.7	3.5
	6～7	6.2	2.6	2.8
	7～8	5.1	2.7	2.3
	8～9	5.4	3.7	2.4
	9～10	4.6	2.9	2.0
	10～11	6.9	5.1	2.8
	11～12	6.5	5.0	3.7
	12～13	8.2	6.4	4.0
	13～14	5.5	4.8	3.2
	14～15	3.4	5.5	2.2
	15～16	0.9	0.7	0.8
	16～17	1.5	3.2	0.7
女	5～6	6.1	2.5	3.8
	6～7	5.8	2.5	2.6
	7～8	5.7	2.9	2.5
	8～9	6.3	3.5	2.8
	9～10	6.6	4.1	3.1
	10～11	6.0	4.5	3.2
	11～12	5.3	5.8	3.2
	12～13	3.3	3.0	1.8
	13～14	1.4	2.7	0.8
	14～15	0.6	1.6	0.7
	15～16	0.3	0.8	-0.1
	16～17	0.7	0.4	0.4

(参考) 昭和55年度における年齢間比較

性別	年齢(歳)	身長 (cm)	体重 (kg)	座高 (cm)
男	5～6	5.6	1.9	2.5
	6～7	5.7	2.3	2.6
	7～8	5.4	2.6	2.3
	8～9	4.7	3.0	2.1
	9～10	6.1	4.1	2.6
	10～11	4.7	3.0	1.8
	11～12	7.2	5.1	3.6
	12～13	7.0	5.3	3.6
	13～14	6.9	6.2	3.7
	14～15	3.7	4.8	2.4
	15～16	1.3	1.6	1.0
	16～17	0.8	1.3	0.6
女	5～6	5.9	1.7	2.7
	6～7	5.4	2.3	2.4
	7～8	5.5	2.6	2.3
	8～9	6.2	3.3	2.7
	9～10	5.9	3.9	3.0
	10～11	6.7	5.0	3.2
	11～12	6.3	5.4	3.6
	12～13	2.9	3.4	1.8
	13～14	1.9	3.6	1.3
	14～15	0.8	1.5	0.4
	15～16	0.1	0.7	0.1
	16～17	0.0	0.2	0.0

図2 平成22年度県平均値と昭和55年度(30年前)県平均値、昭和25年度全国平均値(参考)の比較





#### (4) 身長、体重及び座高の年齢間比較

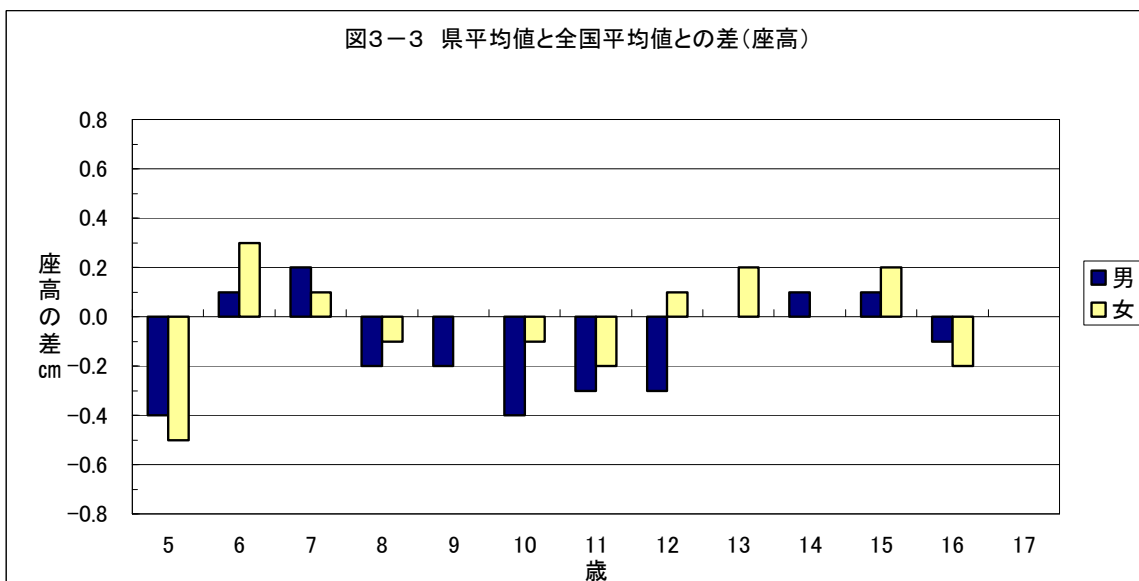
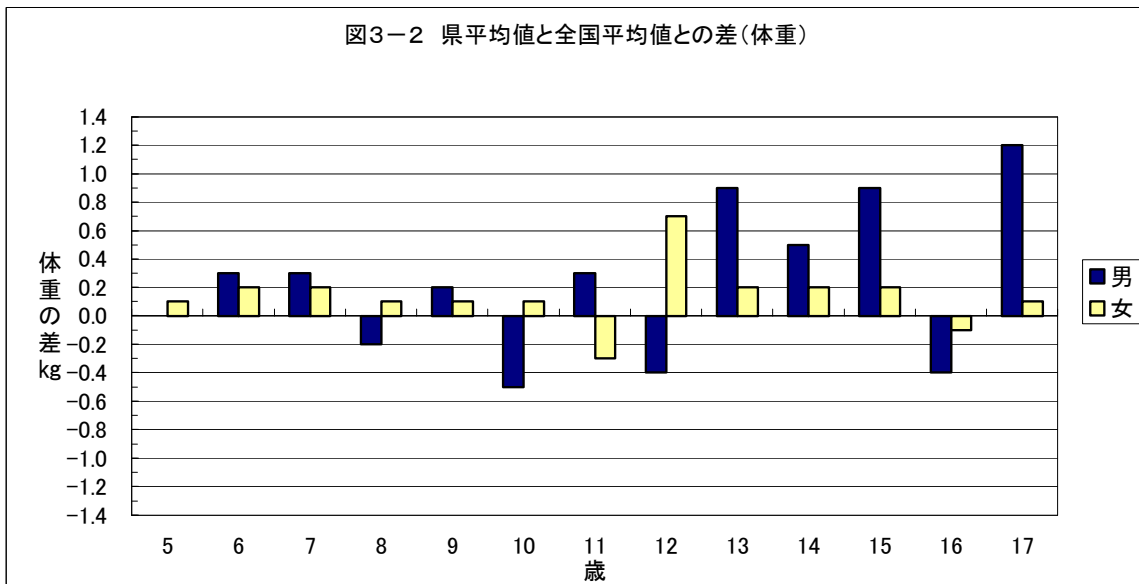
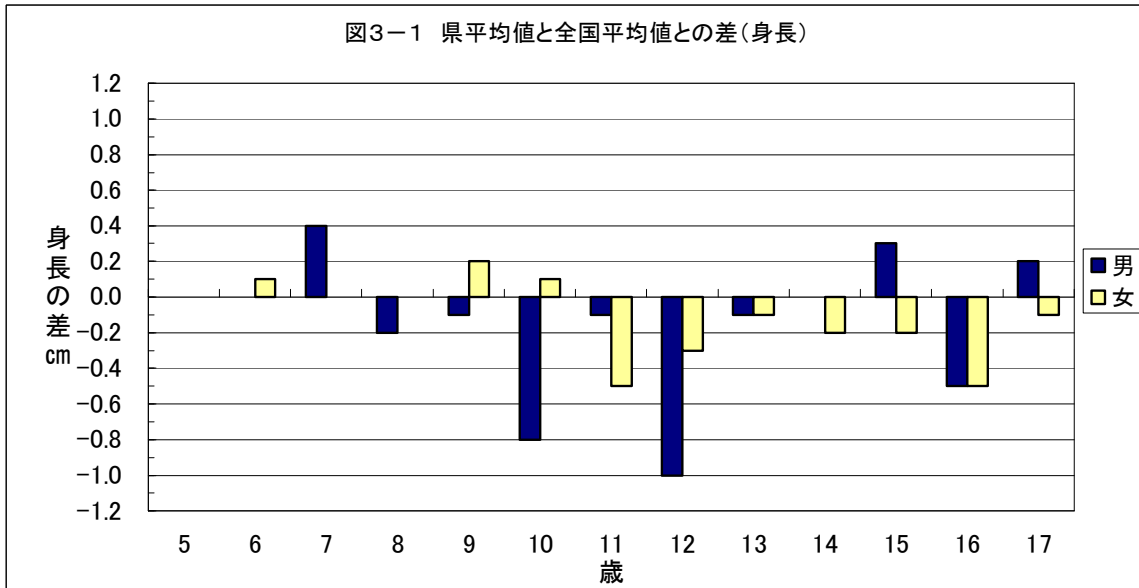
本年度の県平均値と全国平均値を比較すると表4のとおりである。

男子は身長が±1.0 cm以内の差、体重は±1.2 kg以内の差、座高は±0.4 cm以内の差となっている。女子は身長が±0.5 cm以内の差、体重は±0.7 kg以内の差、座高は±0.5 cm以内の差となっている。

表4 身長、体重及び座高の全国平均値との比較

性別	年齢 (歳)	身長 (cm)			体重 (kg)			座高 (cm)		
		山梨	全国	差	山梨	全国	差	山梨	全国	差
男	5	110.7	110.7	0.0	19.0	19.0	0.0	61.5	61.9	-0.4
	6	116.7	116.7	0.0	21.7	21.4	0.3	65.0	64.9	0.1
	7	122.9	122.5	0.4	24.3	24.0	0.3	67.8	67.6	0.2
	8	128.0	128.2	-0.2	27.0	27.2	-0.2	70.1	70.3	-0.2
	9	133.4	133.5	-0.1	30.7	30.5	0.2	72.5	72.7	-0.2
	10	138.0	138.8	-0.8	33.6	34.1	-0.5	74.5	74.9	-0.4
	11	144.9	145.0	-0.1	38.7	38.4	0.3	77.3	77.6	-0.3
	12	151.4	152.4	-1.0	43.7	44.1	-0.4	81.0	81.3	-0.3
	13	159.6	159.7	-0.1	50.1	49.2	0.9	85.0	85.0	0.0
	14	165.1	165.1	0.0	54.9	54.4	0.5	88.2	88.1	0.1
	15	168.5	168.2	0.3	60.4	59.5	0.9	90.4	90.3	0.1
	16	169.4	169.9	-0.5	61.1	61.5	-0.4	91.2	91.3	-0.1
	17	170.9	170.7	0.2	64.3	63.1	1.2	91.9	91.9	0.0
女	5	109.8	109.8	0.0	18.7	18.6	0.1	61.0	61.5	-0.5
	6	115.9	115.8	0.1	21.2	21.0	0.2	64.8	64.5	0.3
	7	121.7	121.7	0.0	23.7	23.5	0.2	67.4	67.3	0.1
	8	127.4	127.4	0.0	26.6	26.5	0.1	69.9	70.0	-0.1
	9	133.7	133.5	0.2	30.1	30.0	0.1	72.7	72.7	0.0
	10	140.3	140.2	0.1	34.2	34.1	0.1	75.8	75.9	-0.1
	11	146.3	146.8	-0.5	38.7	39.0	-0.3	79.0	79.2	-0.2
	12	151.6	151.9	-0.3	44.5	43.8	0.7	82.2	82.1	0.1
	13	154.9	155.0	-0.1	47.5	47.3	0.2	84.0	83.8	0.2
	14	156.3	156.5	-0.2	50.2	50.0	0.2	84.8	84.8	0.0
	15	156.9	157.1	-0.2	51.8	51.6	0.2	85.5	85.3	0.2
	16	157.2	157.7	-0.5	52.6	52.7	-0.1	85.4	85.6	-0.2
	17	157.9	158.0	-0.1	53.0	52.9	0.1	85.8	85.8	0.0

図3 県平均値と全国平均値との差



## 2 健康状態調査

### (1) 疾病・異常の被患率別状況

幼稚園、小学校、中学校及び高等学校ごとに、主な疾病・異常を被患率別に見ると次のとおりである。

表5 主な疾病・異常の被患率

区分 (単位:%)	幼稚園	小学校	中学校	高等学校
90 ~ 未満				
80 ~ 90				
70 ~ 80				
60 ~ 70		むし歯(う歯)	むし歯(う歯)	
50 ~ 60	むし歯(う歯)		裸眼視力1.0未満	むし歯(う歯)
40 ~ 50				
30 ~ 40		裸眼視力1.0未満		
20 ~ 30				
10 ~ 20		鼻・副鼻腔疾患	鼻・副鼻腔疾患	鼻・副鼻腔疾患
8 ~ 10				
6 ~ 8			眼の疾病・異常	
4 ~ 6	目の疾病・異常 歯列・咬合 アトピー性皮膚炎	耳疾患 歯列・咬合	歯列・咬合	眼の疾病・異常 歯列・咬合
2 ~ 4		栄養状態 アトピー性皮膚炎 ぜん息	耳疾患 アトピー性皮膚炎 蛋白検出 ぜん息	
1 ~ 2	耳疾患 鼻・副鼻腔疾患 心臓の疾病・異常	その他の疾病・異常 蛋白検出	栄養状態 その他の疾病・異常	耳疾患 栄養状態 アトピー性皮膚炎 その他の疾病・異常
0.5 ~ 1	口腔咽喉頭疾患・異常 栄養状態 ぜん息 その他の疾病・異常	口腔咽喉頭疾患・異常	口腔咽喉頭疾患・異常 せき柱・胸郭	蛋白検出 ぜん息
0.1 ~ 0.5	せき柱・胸郭 蛋白検出	せき柱・胸郭 心臓の疾病・異常	心臓の疾病・異常	口腔咽喉頭疾患・異常 せき柱・胸郭 心臓の疾病・異常

## (2) 主な疾病・異常の推移

① 疾病・異常のうち主なものについて、5年間の推移を見ると次のとおりである。

表6 主な疾病・異常の推移

単位:%

区分	裸眼視力 1.0未満		眼の疾病・ 異常		耳疾患		鼻・副鼻腔 疾患		口腔咽喉 頭疾患・ 異常		むし歯 (う歯)		歯列・咬合		栄養状態		せき柱・ 胸郭異常		アトピー性 皮膚炎		心臓の 疾病・異常		蛋白検出		寄生虫卵 保有者		ぜん息		
	年度	全国	山梨	全国	山梨	全国	山梨	全国	山梨	全国	山梨	全国	山梨	全国	山梨	全国	山梨	全国	山梨	全国	山梨	全国	山梨	全国	山梨	全国	山梨	全国	山梨
幼稚園	18	24.1	22.6	2.2	1.3	2.9	-	3.4	-	2.0	2.6	55.2	64.4	2.5	2.4	0.3	0.2	0.2	0.1	3.8	2.0	0.4	0.7	0.5	0.4	0.2	0.0	2.4	0.6
	19	26.2	X	2.2	1.0	2.6	1.5	3.7	5.8	2.4	7.3	53.7	58.3	2.6	2.3	0.3	0.1	0.2	0.2	3.2	3.0	0.5	0.7	0.7	1.3	0.2	-	2.2	0.5
	20	28.9	X	1.9	0.8	2.8	0.4	3.8	1.6	1.7	1.3	50.3	52.4	3.0	3.7	0.2	0.3	0.2	-	3.5	3.7	0.4	0.2	0.5	1.2	0.1	-	2.7	2.8
	21	24.9	X	2.1	0.3	2.9	1.5	4.0	1.7	2.0	2.3	46.5	60.9	2.9	3.1	0.2	0.0	0.5	0.1	3.1	2.2	0.4	0.3	0.6	2.6	0.2	-	2.2	1.2
	22	26.4	X	2.2	4.9	3.4	1.3	3.5	1.7	1.9	0.9	46.1	58.1	3.2	4.4	0.2	0.5	0.2	0.1	3.3	4.3	0.5	1.1	1.0	0.3	0.1	-	2.8	0.8
小学校	18	28.4	29.5	4.7	6.2	4.9	5.9	11.9	14.2	1.9	2.1	67.8	77.3	4.4	4.7	2.1	1.5	0.4	0.1	3.6	4.1	0.7	0.3	0.7	0.4	0.5	0.0	3.7	2.1
	19	28.1	29.1	4.8	8.0	5.1	5.4	12.0	12.6	1.8	1.6	65.5	73.0	4.3	4.8	2.0	2.1	0.3	0.2	3.6	3.4	0.7	0.4	0.7	1.3	0.4	0.0	3.9	2.6
	20	29.9	30.1	5.1	8.3	5.2	4.9	11.9	12.2	1.8	2.8	63.8	70.7	4.3	4.0	1.8	1.0	0.3	0.1	3.5	3.6	0.7	0.7	0.7	0.9	0.3	0.0	3.9	3.5
	21	29.7	28.9	5.3	8.2	5.5	5.9	12.6	14.0	1.6	1.0	61.8	69.9	4.4	4.7	1.8	1.8	0.3	0.3	3.3	2.7	0.9	0.4	0.8	0.9	0.3	0.0	4.0	3.5
	22	29.9	30.2	4.8	8.2	5.4	5.4	11.7	11.1	1.5	0.5	59.6	69.5	4.7	4.3	1.6	2.0	0.3	0.4	3.4	3.2	0.7	0.4	0.8	1.0	0.3	0.0	4.2	3.2
中学校	18	50.1	52.6	4.9	5.5	3.1	3.5	10.7	8.0	1.1	0.5	59.7	67.2	5.2	2.5	1.3	1.3	0.6	0.3	2.8	1.7	0.8	0.3	2.3	1.9	...	...	3.0	1.4
	19	51.2	51.5	4.3	7.3	3.3	3.2	11.1	10.0	1.0	0.8	58.1	60.7	5.5	4.1	1.3	1.2	0.6	0.5	2.8	2.5	1.0	0.3	2.4	3.6	...	...	3.1	1.5
	20	52.6	52.2	4.5	6.1	3.6	2.2	10.8	7.6	1.1	0.4	56.0	66.1	5.5	4.7	1.5	1.6	0.9	0.4	2.7	2.5	0.9	0.6	2.5	2.9	...	...	3.0	1.9
	21	52.5	53.3	4.9	7.9	3.4	3.7	10.8	11.7	0.8	0.9	52.9	61.4	5.4	4.0	1.2	1.5	0.7	0.5	2.6	2.4	1.2	0.4	2.5	2.4	...	...	3.0	2.8
	22	52.7	55.9	4.7	6.6	3.6	3.9	10.7	11.0	0.8	0.9	50.6	61.0	5.5	4.7	1.2	1.7	0.8	0.5	2.6	2.7	0.8	0.3	2.6	2.5	...	...	3.0	2.3
高等学校	18	58.7	48.5	3.1	3.2	1.7	1.8	8.2	10.0	0.7	0.7	70.1	72.1	4.0	2.4	1.0	0.9	0.5	0.2	2.3	1.3	0.7	0.3	2.4	1.2	...	...	1.7	0.5
	19	55.4	X	3.7	5.8	1.7	1.5	8.4	14.1	0.6	0.3	68.5	70.8	4.0	2.1	1.1	0.5	0.5	0.3	2.3	1.8	0.7	0.4	2.5	0.9	...	...	1.8	0.8
	20	58.0	X	3.7	4.5	2.0	2.1	8.8	14.4	0.6	0.3	65.5	65.6	4.6	2.4	1.1	0.7	0.6	1.1	2.3	2.0	0.9	0.2	2.8	0.9	...	...	1.8	1.5
	21	59.4	X	3.7	11.3	2.0	1.5	9.6	15.9	0.7	0.5	62.2	65.6	4.2	3.0	1.1	0.5	0.6	0.3	2.4	2.3	0.8	0.4	2.9	1.1	...	...	1.9	1.6
	22	55.6	X	3.4	4.4	1.6	1.6	8.5	12.2	0.6	0.3	60.0	59.5	4.1	4.9	0.9	1.7	0.6	0.3	2.2	1.8	0.7	0.3	2.8	0.8	...	...	2.1	0.9

注) 「 - 」は、該当者がいないもの  
「 0.0 」は、計数が表示単位未満のもの  
「 ... 」は、調査対象となっていないもの  
「 X 」は、疾病・異常被患率等の標準誤差が5%以上、受検者数が100人(5歳は50人)未満または回答校が1校以下のため統計数値を公表しないもの  
「栄養状態」は、学校医により栄養不良または肥満傾向で特に注意を要すると判定された者

② 「裸眼視力1.0未満の者」の割合を視力の段階別に見ると、次のとおりである。

表7 裸眼視力1.0未満の者の推移

単位:%

区分		小学校				中学校				高等学校			
		計	1.0未満 0.7以上	0.7未満 0.3以上	0.3未満	計	1.0未満 0.7以上	0.7未満 0.3以上	0.3未満	計	1.0未満 0.7以上	0.7未満 0.3以上	0.3未満
平成 18年度	全国	28.4	10.4	11.2	6.7	50.1	11.9	17.8	20.4	58.7	14.3	17.6	26.8
	山梨	29.5	10.2	11.5	7.8	52.6	13.0	17.7	21.8	48.5	16.1	14.5	17.9
平成 19年度	全国	28.1	10.6	11.0	6.5	51.2	13.3	17.6	20.3	55.4	12.4	16.9	26.1
	山梨	29.1	10.7	10.8	7.5	51.5	11.7	18.1	21.7	X	X	X	X
平成 20年度	全国	29.9	11.2	11.6	7.1	52.6	12.4	17.8	22.4	58.0	12.6	17.1	28.4
	山梨	30.1	11.4	11.4	7.3	52.2	12.2	17.4	22.6	X	X	X	X
平成 21年度	全国	29.7	10.9	11.5	7.3	52.5	12.5	18.0	22.0	59.4	13.6	18.1	27.7
	山梨	28.9	10.5	10.7	7.7	53.3	10.7	17.4	25.1	X	X	X	X
平成 22年度	全国	29.9	10.9	11.5	7.6	52.7	12.1	18.4	22.3	55.6	13.0	16.8	25.9
	山梨	30.2	11.0	11.5	7.7	55.9	10.7	18.6	26.6	X	X	X	X

注) 「X」は、疾病・異常被患率等の標準誤差が5%以上、受検者数が100人(5歳は50人)未満または回答校が1校以下のため統計数値を公表しないもの  
計欄の数値と内容の合計の数値とは、四捨五入の関係で一致しない場合がある。

③ 「むし歯(う歯)」の者の割合を、「処置完了者」と「未処置歯のある者」に区分すると、次のとおりである。

表8 むし歯(う歯)の処置完了状況等の推移

単位：%

区分		幼稚園			小学校			中学校			高等学校		
		計	処置完了	未処置	計	処置完了	未処置	計	処置完了	未処置	計	処置完了	未処置
平成18年度	全国	55.2	21.7	33.5	67.8	32.9	34.9	59.7	31.9	27.7	70.1	39.4	30.6
	山梨	64.4	30.3	34.2	77.3	41.3	36.0	67.2	35.5	31.7	72.1	44.4	27.7
平成19年度	全国	53.7	20.7	33.0	65.5	31.2	34.3	58.1	31.0	27.1	68.5	38.2	30.3
	山梨	58.3	25.8	32.4	73.0	39.0	34.0	60.7	33.5	27.1	70.8	42.5	28.3
平成20年度	全国	50.3	20.3	29.9	63.8	30.9	32.9	56.0	30.4	25.6	65.5	36.0	29.5
	山梨	52.4	24.8	27.6	70.7	37.3	33.4	66.1	34.7	31.5	65.6	37.5	28.0
平成21年度	全国	46.5	18.8	27.7	61.8	30.3	31.5	52.9	28.8	24.1	62.2	34.7	27.5
	山梨	60.9	30.9	30.0	69.9	35.0	34.9	61.4	35.6	25.9	65.6	44.7	20.9
平成22年度	全国	46.1	18.4	27.7	59.6	29.2	30.4	50.6	28.0	22.6	60.0	34.2	25.7
	山梨	58.1	29.8	28.3	69.5	36.8	32.7	61.0	35.4	25.5	59.5	32.7	26.8

注) 計欄の数値と内容の合計の数値とは、四捨五入の関係で一致しない場合がある。

④ 12歳の永久歯の平均むし歯(う歯)等数

12歳の生徒の永久歯の1人あたり平均むし歯(う歯)等(喪失歯及びむし歯)数について、5年間の推移を見ると、次のとおりである。

表9 12歳の永久歯の1人あたり平均むし歯(う歯)等数の推移

単位：本

区分		計	喪失歯数	むし歯(う歯)		
				計	処置歯	未処置歯
平成18年度	全国	1.7	0.0	1.7	1.1	0.6
	山梨	2.0	0.0	2.0	1.3	0.7
平成19年度	全国	1.6	0.0	1.6	1.0	0.6
	山梨	1.9	0.0	1.9	1.3	0.5
平成20年度	全国	1.5	0.0	1.5	1.0	0.6
	山梨	2.0	0.0	1.9	1.3	0.6
平成21年度	全国	1.4	0.0	1.4	0.9	0.5
	山梨	1.8	0.1	1.8	1.2	0.6
平成22年度	全国	1.3	0.0	1.3	0.8	0.5
	山梨	1.8	0.0	1.7	1.2	0.5

注) 計欄の数値と内容の合計の数値とは、四捨五入の関係で一致しない場合がある。

### (3) 肥満傾向児及び痩身傾向児の出現率

肥満傾向児の出現率は、男子では9～13歳、15～17歳で10%を超えており、17歳が14.57%と最も高くなっている。女子では、12歳で10%を超えており、11.82%となっている(図4)。

痩身傾向児の出現率は、男子では9歳が3.26%と最も高くなっており、女子では15歳が3.22%と最も高くなっている(図5)。

表10 年齢別 肥満傾向児及び痩身傾向児の出現率

区分	肥満傾向児 (%)				痩身傾向児 (%)			
	男		女		男		女	
	山梨	全国	山梨	全国	山梨	全国	山梨	全国
幼稚園								
5歳	3.81	2.80	3.35	2.83	—	0.43	0.43	0.51
小学校								
6歳	5.63	4.46	5.05	4.23	0.83	0.48	0.70	0.62
7歳	7.01	5.62	7.85	5.13	0.51	0.42	—	0.53
8歳	7.43	7.20	8.81	6.90	0.97	0.95	2.03	0.93
9歳	11.63	9.06	9.19	7.51	3.26	1.59	1.85	1.50
10歳	12.36	10.37	8.08	8.13	2.80	2.36	2.23	2.61
11歳	14.23	11.09	9.14	8.83	2.87	2.55	2.66	3.08
中学校								
12歳	11.56	10.99	11.82	8.92	1.47	2.30	2.40	3.92
13歳	12.40	9.41	9.11	7.96	0.79	1.53	3.14	3.84
14歳	9.76	9.37	9.54	7.89	0.80	1.48	2.86	3.09
高等学校								
15歳	14.38	12.40	8.54	8.59	1.93	2.11	3.22	2.37
16歳	11.44	11.57	8.26	7.81	1.87	1.91	1.69	2.40
17歳	14.57	11.30	8.07	8.14	2.42	1.67	1.17	1.81

※ 肥満（痩身）傾向児とは、性別・年齢別・身長別標準体重から肥満度を求め、肥満度が20%以上、（痩身は-20%以下）の者である。

$$\text{肥満度} = (\text{実測体重} - \text{身長別標準体重}) / \text{身長別標準体重} \times 100 (\%)$$

図4 肥満傾向児の出現率の全国との比較

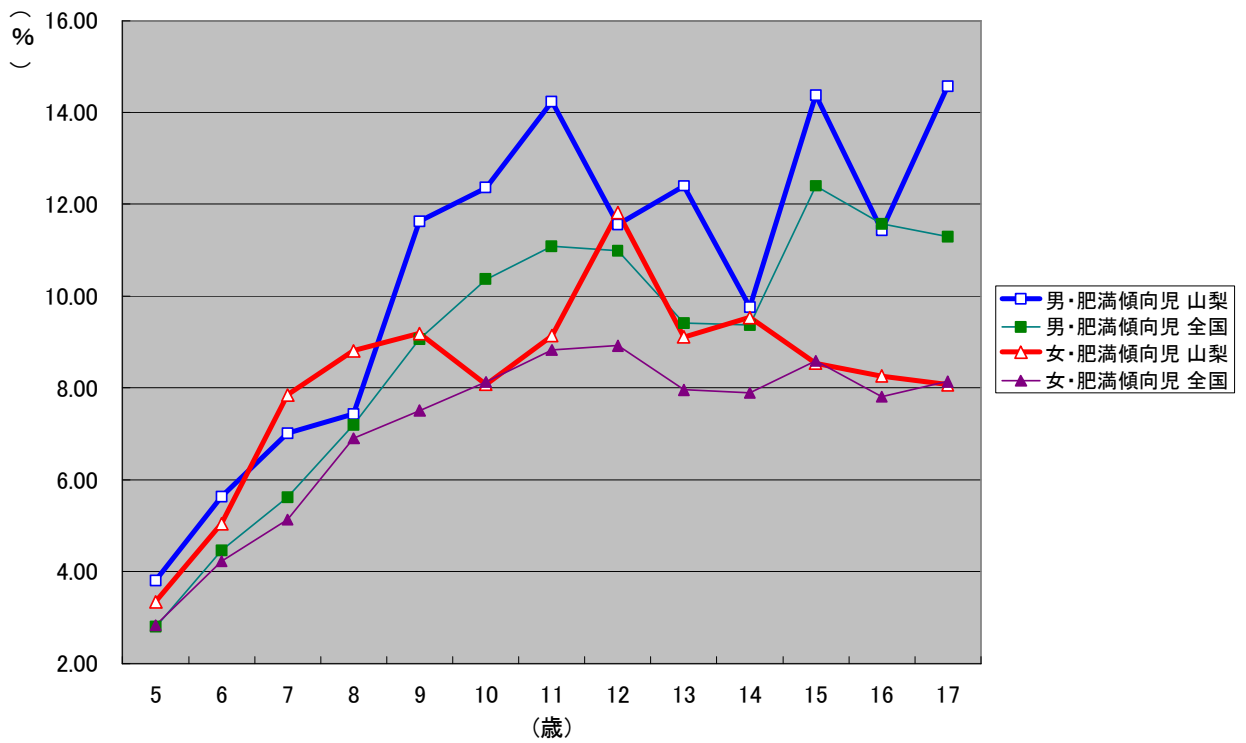


図5 痩身傾向児の出現率の全国との比較

